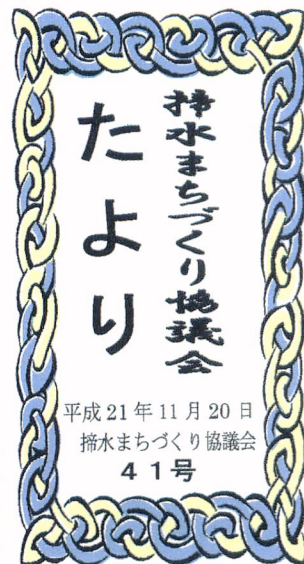


十二月の行事予定	花いっぱい運動 12月4日(金) 10時 場 所 榎田市民センター
	掃水草刈り十字軍 12月5日(土) 13時 集合場所 安楽天神前
	ふれあいウォーキング 12月13日(日)・予備20日(日) 時 間 8時半～12時 集合場所 安楽天神
	第2回評議員会 1月15日(金)19時～ ※当初予定日が変更になりました 場 所 榎田市民センター

多数の参加者をえて  
榎田川クリーン作  
戦を実施しました

今年度の「榎田川クリーン作戦」は、初めて地元事業所からの参加があり、総勢337名で実施しました。近鉄鉄橋から東部中学校まで約2・5kmにわたって、空き缶やペットボトルなどを回収。ごみの中には、テレビやタイヤ、消火器、建築資材などの粗大ごみもあり、軽トラ5台分にもなりました。



平成21年11月20日  
掃水まちづくり協議会  
41号



クリーン作戦開会式の様子

ごきげんしました。

作業終了後は、「はつらつクラブ」の皆さんによるおいしい「里も汁」が振る舞われました。参加していただいた皆さんありがとうございました。

師走の里山をみんなで楽しく歩きながら、自分たちの住む地域の美しさを再発見しましょう。

「ふれあい  
ウォーキング」  
参加者募集!

**実施日** 平成21年12月13日(日)  
予備日 20日(日)  
**集合場所** 安楽天神  
**受付** 8時30分～  
**出発** 9時  
**コース** 安楽天神→運動公園裾野周辺 往復約6km



天王山運動公園

- \* 事前申し込みは不要です。駐車場あります。
- \* 山添町自治会の皆さんに、温かい「ぜんざい」を準備していただきます。
- \* 実施の問い合わせは「09035806881」まで(当日午前のみ利用可)

「できるところから運動」についてのお願い

「できるところから運動」を平成20年6月に開始して以来、運動の4つの目標の達成率調査やアンケートを行ってきました。

さて、この「できるところから運動」も、来年の2月に終わる予定をしています。それに基づき、最終の調査をこの11月終わりから12月の始めにかけて実施します。

ご家庭の皆さんで今一度「できるところから運動」の四つの項目の達成度を話し合ってください。皆様の玄関先のシールとご家庭の実施状況とを再度ご確認ください。まだまだやり足りない項目は、今後も継続して取り組んでいただきたいと思います。そこで、特に、次の2つについてお願いしたいと思います。

- (1) 「あいさつ」について  
地域の皆さんから積極的に、子供たちへ挨拶の声がけをお願いします。特に小学生を持つお母さんは子どもへの指導をお願いします。
- (2) 「ゴミの分別」について  
燃えるごみの中に、まだまだ資源ごみが多く見られます。ごみの分別をさらに徹底願います。また、いまだに黒いビニールの袋やダンボール箱の使用があるようです。ご近所で話し合ってくださいますようお願いいたします。

「ほのぼの」目に見えない善行

榊田町 鈴木 則男

去る10月11日に恒例の榊田川漁業組合員による川掃除を行いました。台風の後だったのでみごとなゴミの山とペットボトル、ビールの空缶等の漂着がひどく半日ばかりで作業をすませました。この件は我々組合員として当たり前なのですが、ペットボトルで思い出した事をぜひ皆様に知ってもらいたいとペンをとりました。時効だと云われるかも知れないが、たしか7月の中頃の事でした。パトロールを兼ねてのぼり旗等の点検をと豊原山添線を車で走っていると、山下町の東側に有る側溝の所に一人の女性が立って川を覗いてられたので立ち寄ってみると、なんと沢山のペットボトルやビール缶が浮いたり沈んだりしているではありませんか。「ポイ捨て行為だなあ」と二人で話をしていると、彼女のご主人が自転車に乗ってタモと竹竿を持ってこられて、それをヒモで縛ってすくい始められました。なかなか出来る事ではありません。私も他用があったのでその時は「ごころうさま」と云ってその場を失礼しましたが、後

で彼女に逢った時、なんとゴミ袋に二杯以上あったそう。誰にも告げずに処理して下さった行為は頭の下がる思いがいたしました。各人が捨てなければそんな光景に出合う事もないのにと、つくづくマナーの大切さを感じました。自分のものは自分で始末する事が必要なのは当たり前ですネ。あえてご夫婦の名前は伏せさせていただきます。そんな心温まる行為をみると一日が明るく楽しく感じるのは私ばかりではないのでお知らせまで。

楽しかったいもほり

掬水小学校 三年生 豊原町 富田 雅典

10月17日に、掬水はつらつクラぶのしゅうかく祭に、池田のおじいちゃんに、つれていってもらいました。着いてから受付をして、はつらつクラぶの人に、いものほり方を教えてもらってから、畑に入りました。最初に30センチぐらいの大きなさつまいもをほりました。次に15センチぐらいのさつまいもがいっぱいとれました。みんながほったさつまいもで、はつらつクラぶの人たちが、やさしいもを、作ってくれました。出来上がったやさしいもを食べた時、すごくすこ

くおいしかったです。おいしいおもに育ててくれた、はつらつクラぶのみなさんに、「ありがとう」と、思いました。みんないもほりをして、やさしいもを食べて、とても楽しい一日でした。



いもほりの様子

収穫祭で想い起す

榊田町 環境問題プロジェクト委員 小西 信久

自然の怖さを改めて想い起こさせた10月8日の台風18号の後秋も本番となり各地では祭り行事が目白押しです。

私達の地域でも10月17、18日と収穫祭が行われました。17日は掬水はつらつクラぶによる芋

堀、18日は榊田営農組合主催の枝豆採り、皆さん自分の手で収穫を感じてくれたことと思えます。

主催者のあいさつに「こんにちは」「ありがとう」と空に響くようなみんなの声が上がり私達も嬉しくなり元気を貰ったひとときでした。

田園の中で行われた行事で、周りを見渡すと野山や豆田が色つき始めた頃です。夏祭りの頃は稲の黄金色と豆田の緑、子等の新学期の頃は水田と若葉又麦の緑・・・と色々な景色を繰り広げてくれます。この地域のなりのわいである営農活動によるもので、我々の精魂の郷保全管理クラブによる圃場、排水路等の保全管理・美化活動により出来る環境です。

お金で買えば何でも手に入る便利な今日この頃ですが、ここに来てその経済が行き詰まり生活の厳しさが若者にまで負い被さつて来ている今の社会です。

人は仕事場を求め、まだまだ都会へと流れていくのかも知れません。

生活の糧として比較は出来ないものですが、種をまき育てて収穫する手間暇かけて、思いをかけた「農」には自然を直に感じて生育を見守る謙虚さや、地域での気遣い合う温かい人間関

係があります。

普段は勤めや学校や習い事などで、お年寄りや子供たちとはなかなか接する機会が少ない毎日ですが、機会があれば世代を超えた集まりにももつともつと顔を出し、声をかけて輪を広げて行きたいです。仕事の都合で出て行く若者や子や孫らが帰って来たい、一緒に住みたいと言う地域でありたいと思います。この収穫祭がイベントだけに留まらず種をまき育てる「食料」「農」を感じてもらえる行事になつていって欲しいと願う次第です。

《募集》

掬水草刈り十字軍

日時 12月5日(土)・13時 集合

集合場所 安楽天神入口

まちづくり協議会では、運動公園の草刈りをして活動資金に充てたいと思っています。手伝っていただける方はセンターまでご連絡ください。

草刈り機等は、無くても結構です。作業のしやすい服装でご参加ください。

多くの方の応援をお待ちしております!